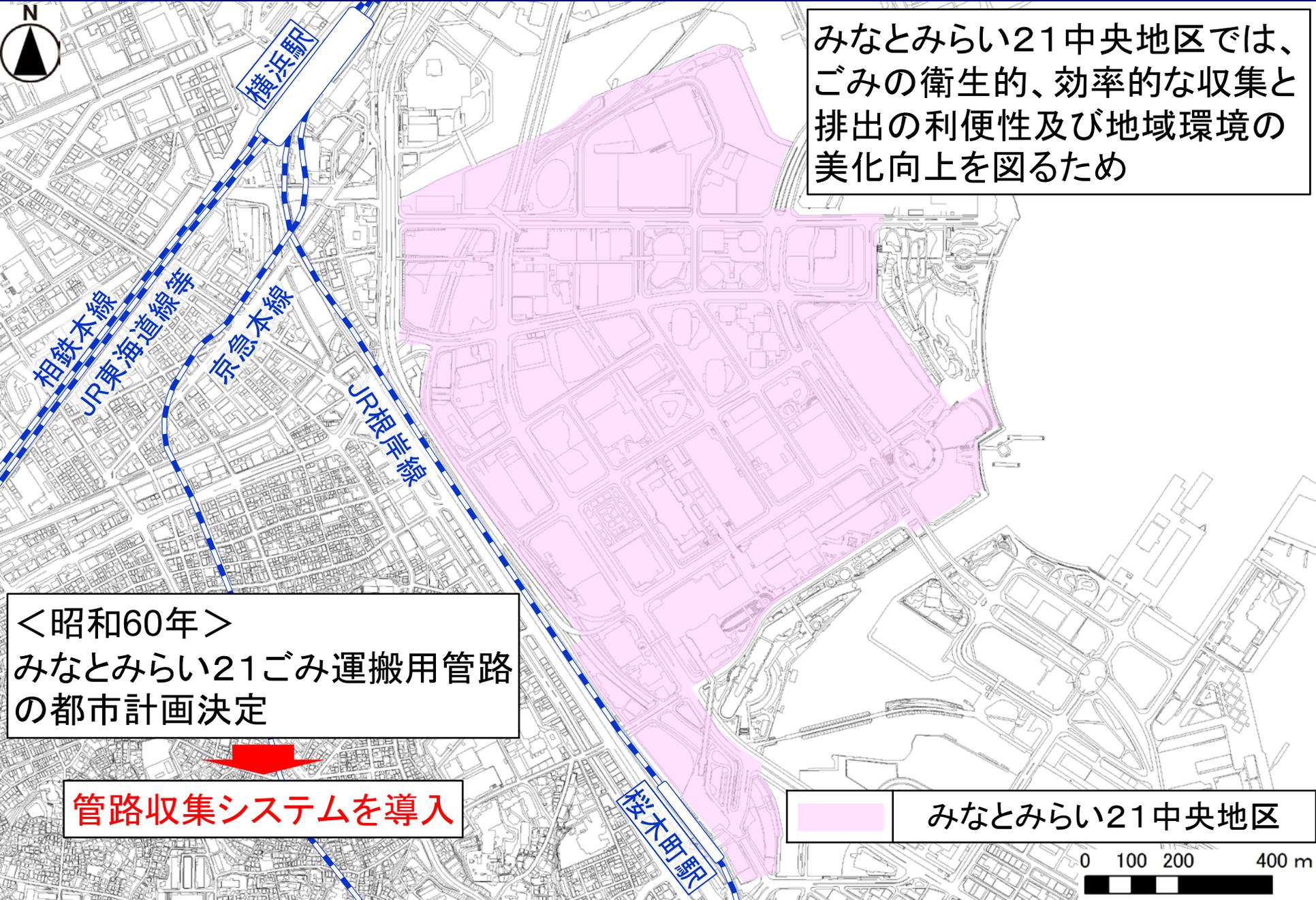


■みなとみらい21中央地区での管路収集システムの導入①



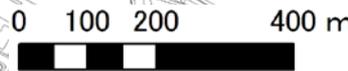
みなとみらい21中央地区では、
ごみの衛生的、効率的な収集と
排出の利便性及び地域環境の
美化向上を図るため

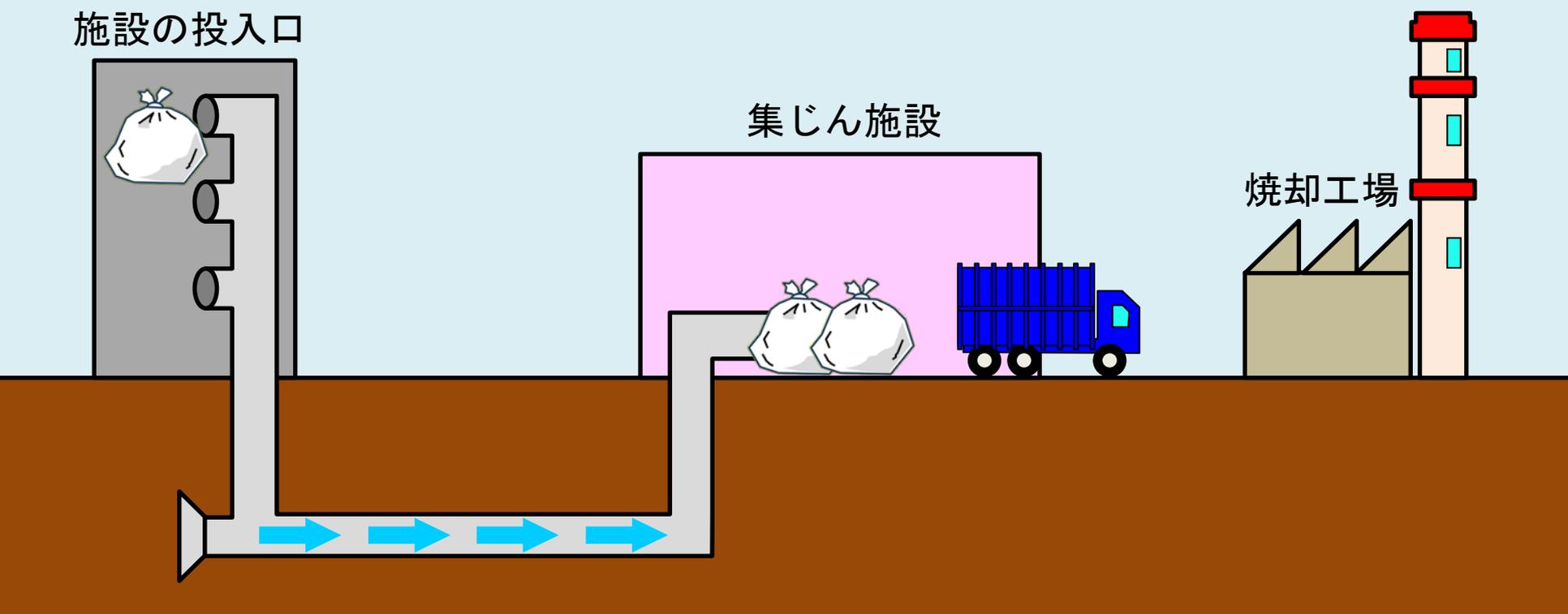


<昭和60年>
みなとみらい21ごみ運搬用管路
の都市計画決定

管路収集システムを導入

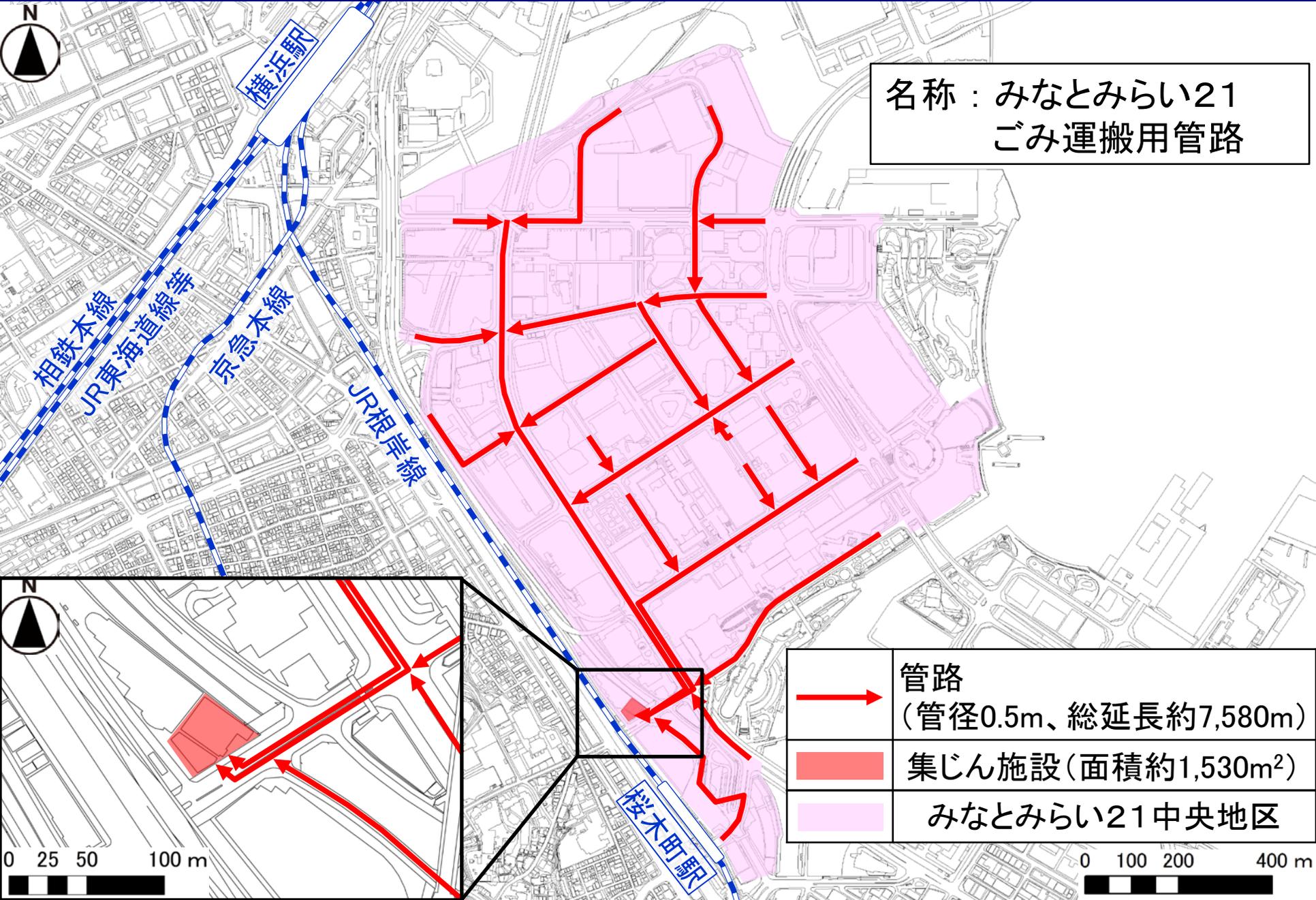
みなとみらい21中央地区



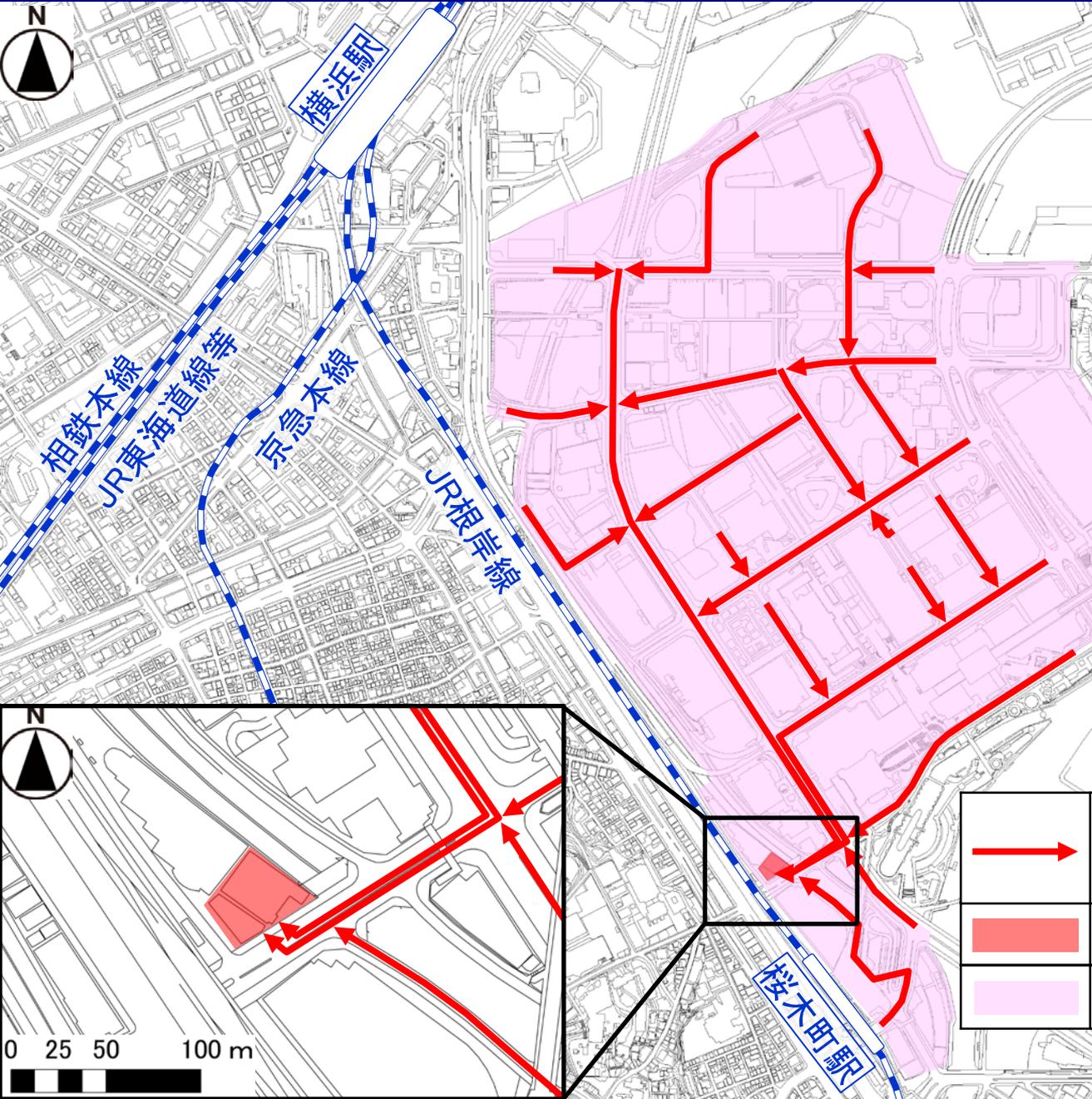


地下に設置された管路内の空気の流れてを利用して収集するごみ収集システム

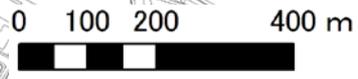
■ 管路収集システムに関連する現在の都市計画



■ 管路と集じん施設の状況



	管路 (管径0.5m、総延長約7,580m)
	集じん施設(面積約1,530m ²)
	みなとみらい21中央地区



■ 管路収集事業の廃止の経緯

平成12年：各種リサイクル法施行

循環型社会への転換

管路収集システムが

- ◆ ごみの分別収集に対応できないこと
- ◆ 収集ごみ量が大幅に減少しており、撤退を希望する利用者があるなど、収集ごみ量が増加する見込みがないこと
- ◆ 供用開始から20年以上が経過し、設備の老朽化が進んでいること

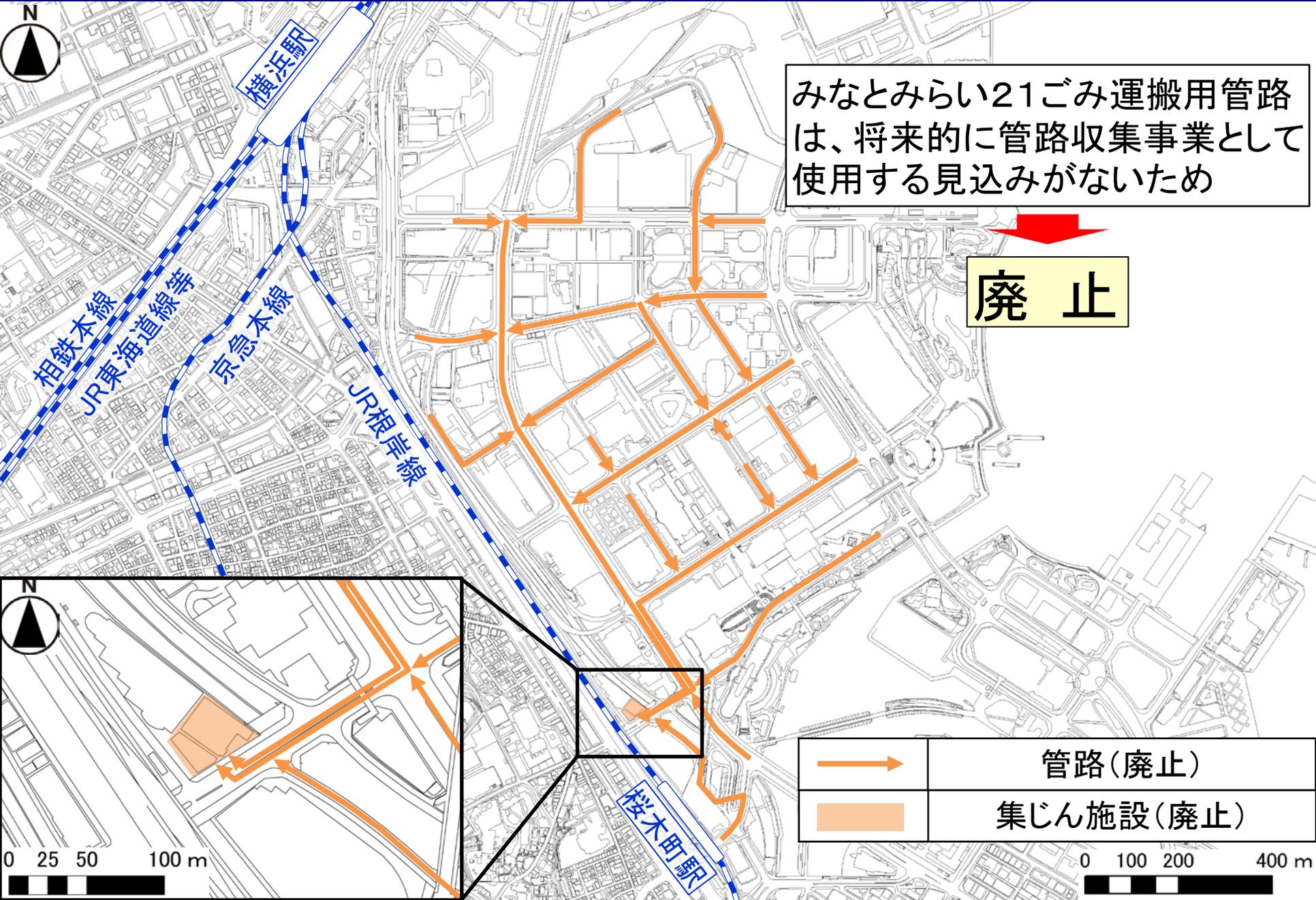
<平成25年>

管路収集事業を平成29年度末までに廃止する方針を決定

<平成30年3月>

管路収集事業の廃止

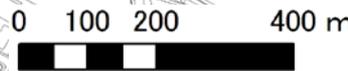
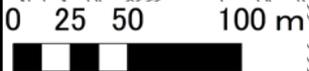
都市計画変更の内容



みなとみらい21ごみ運搬用管路は、将来的に管路収集事業として使用する見込みがないため

廃止

	管路(廃止)
	集じん施設(廃止)



縦覧期間	自 平成31年 1月25日 至 平成31年 2月 8日
------	--------------------------------

意見書の提出	なし
--------	----